

大自然の 生命力 巨樹・古木 サイカチ(皂莢)



枝には無数の鋭いとげが生え、幹元には人が入れるほどの洞が空いています。

- ・幹周り 4.2m
- ・樹高 約10m
- ・葉張り 約14m
- ・推定樹齢 430年
- ・所在地 中央地区米倉
山中三千夫さん宅内
- ・市指定天然記念物
昭和55年3月15日

問産業振興課商工労政室 ☎73-0089



週末は何かがある！

ふれあいパーク情報

いよいよ夏到来！

5日(土)～7日(月)七夕飾り

市内の小学生が願いを込めて書いてくれた短冊を飾ります。来館のお客様も願い事をどうぞ。

27日(日)夏だ！祭りだ！パークでわっしょい！！



昨年の七夕飾り
願い事、かなうといいな

八重垣神社祇園祭の年番町・東本町区のお囃子が登場
ほか綿菓子、焼きいか、けんちゃん汁を販売します。
問ふれあいパーク八日市場 ☎70・5080

その

「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」

社会を明るくする運動推進大会

今年が58回目の「社会を明るくする運動」は、7月を強調月間とし、「犯罪・非行の防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求め」ることを重点目標としています。

昨今の凶悪犯罪はとどまるどころを知らず、住民の不安はますます増加しています。犯罪や非行が生まれるのも

罪人や非行少年の更生を促す場も地域社会です。「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪・非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪・非行する全国的な運動です。

この運動を効果的に進めるため、市では「社会を明るくする運動実施委員会」を組織し、

次の通り推進大会を開催しますので、ぜひお越しください。

日時：7月12日(土) 13時30分
分所：市民ふれあいセンター
内容：社会を明るくする運動基調講演 講師：三遊亭金馬師匠(落語家) テーマ：「お笑い人生論」



三遊亭金馬師匠

問福祉課福祉班 ☎73・0096

健康生活

ヘルシーメニューを紹介

三色だんご



ぜひ、手作りおやつにチャレンジしてみてください。

匠地区保健推進員

材料(6人分)

白玉粉...240g カボチャ...200g 味付ゆであずき...50g
ハウレンソウ...葉先50g かつお節...少々 しょうゆ...少々
サラダ油...少々

作り方

カボチャは、電子レンジで4～5分くらい加熱して皮を取り除いて中身をつぶしておく。

ハウレンソウは、ゆでて包丁で細かく刻んでおく。

白玉粉を、耳たぶの固さになるように水加減に気をつけてこね、三等分にしてそれぞれ、そのまま、カボチャ、ハウレンソウを混ぜてだんごに丸め、中央をへこませる。

鍋に湯を沸かし三種類のだんごを順番にゆで、浮き上がってきたら冷水にとる。

薄く油をひいたフライパンで両面を焼き、カボチャだんごはあずき、ハウレンソウだんごはしょうゆをつけて、かつお節をかける。白いだんごはしょうゆをつけて少し焼き、それぞれを串にさすかまたは器に盛り付ける。

1人分栄養価

エネルギー...220kcal タンパク質...4.3g
カルシウム...5mg 塩分...0.1g

あなたの健康を守るため

がん検診を受けましょう



本年度は胃がん・大腸がん検診のほかに、基本健診で実施していた胸部レントゲン・肝炎ウイルス・前立腺がん検診を同日に実施します。がんを早期に発見し、大事に至らせないためには、検診を毎年受けることが大切です。

受診票は、新40歳の人と、登録があり過去3年間に一度でも受診歴がある人にお送りしています。

持参する物

受診票（事前に記入）

検体（大腸がん検診受診者）

検査内容

前立腺がん・肝炎ウイルス検診：血液検査 胃がん：バリウム検査 大腸がん：便潜血胸部：レントゲン検査

検査料金

胃がん900円 大腸がん500円 前立腺がん300円 胸部レントゲン検査、肝炎ウイルス検査、70歳以上の人、生活保護世帯の人などは無料

受付時間

8時15分～10時、13時～15時

日程は左表の通りです。

胃がん検診は午前のみです。また、該当地区で都合の悪い場合は、都合のよい場所で受診しましょう。

40歳以上で新たに検診希望の人は、健康管理課までご連絡ください。

問 健康管理課 ☎ 73・1200

がん検診日程表

月 日	対象地区	検診場所
8月25日(月)	中央(イ・ロ)	保健センター
26日(火)	該当地区で受診できない人	保健センター
27日(水)	豊和	豊和コミュニティセンター
28日(木)	樺海・該当地区で受診できない人	八日市場第一中学校
29日(金)	匝瑳・平和	保健センター
31日(日)	該当地区で受診できない人	保健センター
9月1日(月)	中央(ハ・ニ・ホ・若潮町)	保健センター
2日(火)	該当地区で受診できない人	保健センター
3日(水)	野手・今泉	野栄福祉センター
4日(木)	川辺・新堀	野栄福祉センター
5日(金)	豊栄・須賀	保健センター
7日(日)	該当地区で受診できない人	野栄福祉センター
8日(月)	吉田・飯高	保健センター
9日(火)	堀川・栢田	野栄福祉センター
10日(水)	該当地区で受診できない人	保健センター
11日(木)	該当地区で受診できない人	保健センター
12日(金)	共興	共興コミュニティセンター
28日(日)	該当地区で受診できない人	保健センター

病 気 と 治 療 あ れ こ れ

レントゲン？ エックス線？ 放射線？

匝瑳市民病院
放射線科 香西絹子

医師がエックス線写真を必要だと判断したとき、「レントゲンを撮ってください。」と言いますね。分かりやすく伝えるため、このような言い方をよくしますが、『レントゲン』というのは、エックス線を初めて発見したドイツの物理学者の名前です。レントゲン博士によって、偶然発見された放射線は、他の放射線とは違った不思議な性質があり、未知の線という意味で『エックス線』と名づけられました。すなわちエックス線と言うのは放射線の一種な

のです。このエックス線を医学に利用することで、体の中を画像として観察できるようになりました。現在では医学が進歩して、さまざまな種類の放射線が、目的に応じて利用されています。

胸部エックス線写真は、健康診断でも撮りますので、多くの人を経験しているでしょう。体の外から当てられたエックス線が体内をとおり抜けるときに、骨や臓器など、体の組織によってエックス線の吸収される量が異なります。エックス線を吸収しにくい肺などは黒く写り、吸収しやすい骨などは白く写るのです。そのため、ボタンやアクセサリー、カイロ、エレキパン、Tシャツのプリントなど、エックス線の吸収が大きな物は、一緒に写ってしまいます。その陰に病気の部分が隠れたりして、診断の妨げにな

るのです。撮影されるときは、診断の妨げにならない程度まで、脱衣をお願いいたします。

ところで皆さん写真を撮る時はポーズを決め、止まった状態でシャッターを押しますよね。写真に撮られる人が動いてしまうと、出来上がった写真がボケてしまうからです。エックス線写真も同じで、撮影している時に動いてしまうと、画像がボケてしまいます。さらに、正しい姿勢や位置で撮影できないと、やはり診断に影響を及ぼします。放射線技師は、診断に適した良い画像を、医師に提供しなければなりません。近年医療機器のデジタル化によって、より診断しやすい画像が撮れるようになりました。しかし、撮影をする側とされる側の両者が協力し合うことがいちばん大切なのです。

